

様々な事業活動を通じて、
臨床検査を担う
多くの人材の確保と質の向上を支援し、
国民の健康と医療の発展に貢献します。

協会概要

名 称 特定非営利活動法人 臨床検査支援協会

英 文 名 Association for Support of Clinical Laboratory

略 称 ASCL

所 在 地 〒164-0011
東京都中野区中央1-4-6 ステージ中野坂上100号

設 立 2018年2月1日

役 員 理 事 長 宮 澤 幸 久
副理事長 石 橋 み どり
副理事長 山 田 俊 幸
副理事長 諏 訪 部 章
理 事 小 川 眞 史
今 哲 昭
萩 原 三 千 男
荒 木 秀 夫
井 本 真 由 美
坂 本 秀 生
菅 俊 香
東 條 尚 子
堀 井 隆
監 事 高 橋 伯 夫
寺 本 哲 也
顧 問 渡 辺 清 明

賛助会員を募集しています。

一緒に活動しませんか！

私たちの活動を推進させるためには、多くの方々のご支援
やご協力が必要です。ぜひ、当法人の事業目的および活動に、
ご理解とご賛同をいただきますようお願い申し上げます。

■ 特典

■ 個人賛助会員

- 当法人が実施する事業や企画に優先的に参加することができます。
- 企画する講演会、イベントなどを優先的にご案内します。
- その他、臨床検査に関する情報提供をいたします。

■ 団体賛助会員

- 当法人の事業活動について、優先して提供いたします。
- 人材育成、教育研修などへのアドバイスや支援を行います。
- 貴団体が企画する学術講演会などへの講師紹介や助言を行います。
- 当法人が企画するイベントなどを優先的にご案内いたします。
- その他、臨床検査に関する情報提供をいたします。

■ 年会費（4月～翌年3月）

■ 個人賛助会員	一 般	3,000 円
	正会員	5,000 円
■ 団体賛助会員		50,000 円／1 口

*企業等法人様の賛助会員は、1口5万円以上となります。

詳しくは Web サイトをご覧ください。

<https://www.ascl.or.jp>



<お問合せ>

特定非営利活動法人 臨床検査支援協会

〒164-0011 東京都中野区中央1-4-6
ステージ中野坂上100号

TEL / FAX : 03-5937-1396

E-mail : info@ascl.or.jp

臨床検査に携わる、
すべての人を応援します。

ASCL
Association for Support of Clinical Laboratory

特定非営利活動法人 臨床検査支援協会

特定非営利活動法人 臨床検査支援協会

とは

臨床検査に携わる方の、技術の向上をサポートします。

主な事業活動

- 臨床検査技能向上支援事業
- 臨床検査室運営支援事業
- 学術講演会の開催事業
- 講演会支援事業
- 臨床検査の普及・啓発広報事業
- 出版編集事業
- 学術団体連携に関する事業
- 事業活動増進に必要な協会活性化事業

企画運営委員会

- 検査室支援委員会
- 講演会支援委員会
- 出版委員会
- 渉外・広報委員会
- 関連団体連携委員会

臨床検査は今や、さらなる発展が望まれ、主要な役割を果たす臨床検査技師においても、これまで以上の人材の確保と質の向上が求められています。

しかし、現状では臨床検査は発展の一途を辿っているものの、それを支えるインフラが必ずしも確固たるものになっていない状況です。

また、臨床検査関連の人材、特に退職された臨床検査技師の方々の活用も十分になされているとは言えません。

そこで、私たちは今後、臨床検査に携わる人材の技術の向上を支えるインフラ組織が必要と考え、これらのニーズに応えるために、当法人を設立しました。



臨床検査技師の技術向上を目的として教育や人材育成活動を支援し、また検査室運営に関する様々な課題や問題点について改善や改革、解決に向けてサポートし、研究事業などの助成活動を行います。

診断薬企業や検査関連団体が主催する人材育成や教育に関する企画を支援し、また検査関連団体の学術活動に参加し、検査現場のニーズに合致した有益な情報をテーマとして最新情報を共有し提供します。

医療従事者及び国民を対象として、機関誌や検査小冊子等の印刷物の発行、座談会の開催において情報共有の場を提供し全国的に発信、またホームページに検査情報を配信し検査への認知度を向上する活動を行います。

国民を対象として、臨床検査に関する正確な知識を提供し行動変容を促して健康寿命の延伸を目指す情報発信を行い、さらに検査技師の認知度向上を推進する普及活動を行います。

多種多様な検査関連団体と連携し、医療従事者と国民の懸け橋としての活動を推進、また医療の質の向上に向けて臨床検査医学情報の利活用を推進し臨床検査医学の理解を深める活動を行います。